

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	03201
----------	-------

1. 開設大学	近畿大学工学部	開催方法 (キャンパス・施設)	<input type="checkbox"/> 対面 () <input checked="" type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	グリーンケミストリー ～環境と微生物～					
	学問分野	番 号	32	名 称	理学 (数学、物理、化学、生物、地学など)	
3. 担当教員	仲宗根薫、工学部化学生命工学科・苅部甚一、工学部化学生命工学科					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 4 年 5 月 28 日 (土) ~ 令和 4 年 5 月 28 日 (土) 13 時 10 分 ~ 16 時 20 分 (90 分 × 2 回)					
個別開講日	1 回目 5/28	2 回目 5/28	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>私たちの生活は、様々な分野の技術革新や経済発展などにより、豊かで便利なものになりました。しかしこの便利で快適な生活と引き換えに地球環境が悪化しています。温室効果ガス濃度の急激な増加による地球温暖化は特に大きな問題であることは周知の通りです。その他にもアフリカやアジア諸国を中心とした世界人口の増大による資源不足・食糧補足、生物の大量絶滅など、地球上では様々な深刻な問題が生じています。</p> <p>こうした状況が続けば、人類が安心してこの地球で暮らし続けるのは難しくなってくると考えられます。将来の私達やその子孫まで、変わらず豊かで美しい地球で暮らし続けられるように、持続可能な社会を目指す必要があります。このように持続可能な社会を実現するには、地球が抱えるさまざまな問題と解決方法を知り理解する必要があります。</p> <p>「グリーンケミストリー」という講義名は、「環境にやさしく持続的社会の成立に必要な化学・化学技術体系」の内容を含みます。この科目では「化学製品の製造過程全体、またこれら製品が使用され始められる時から不必要になるまでの全ての過程」を意識して、設計から最終的な処理過程まで考えた開発技術を発展させ、環境の悪化を最少限に抑えるための知識や技術について学びます。</p> <p>この講義では、上記内容の中から、今日の環境悪化の状態や現状、また自然環境はどうあるべきか？を解説 (第 1 回講義・苅部) し、汚染された環境を微生物によりどのように浄化し改善していくかの技術 (第 2 回講義・仲宗根) をわかりやすく講義します。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等)					
9. 開講条件※1 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (5 人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7 月 8 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 9 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。